

いそね まちだより 4月



2つのゴミ袋が満杯に!



3月6日(水)、恒例の北九州一斉清掃が実施されました。午前8時には、小倉南区役所の担当者がニューヨークストア横の駐車場に到着して、のぼりを立てたり準備をされていま

車からのポイ捨てに心が痛む



9時の集合ですが、曾根校区・貫校区の有志が、来た人から順に用具を受け取りバイパス通りを清掃されました。今回、外回りはタバコの吸殻が少なく、マスクのポイ捨てもあまり見られませんでした。ただ、相変わらず植え込みの中には弁当箱や缶ビン、ペットボトルの投げ込みが多く、途中までで、ゴミ袋大(2袋)が満杯になり、心が痛みました。

3月6日(水)、恒例の北九州一斉清掃が実施されました。午前8時には、小倉南区役所の担当者がニューヨークストア横の駐車場に到着して、のぼりを立てたり準備をされていま



まずは受付をしてから♪



干潟の堤防で集合写真

干潟ウォーキングを楽しみました♪

3月3日(日)今年度、まちづくり協議会最後のイベントとなる曾根干潟までのウォーキングを実施しました。曾根干潟は沖の「間島」が正面に見える、その形から「クジラ島」とも呼ばれているようです。また、新田地区と共に野鳥の宝庫として知られ、バードウォッチングの愛好者で賑わいます。



干潟の堤防で集合写真

9時の集合ですが、曾根校区・貫校区の有志が、来た人から順に用具を受け取りバイパス通りを清掃されました。今回、外回りはタバコの吸殻が少なく、マスクのポイ捨てもあまり見られませんでした。ただ、相変わらず植え込みの中には弁当箱や缶ビン、ペットボトルの投げ込みが多く、途中までで、ゴミ袋大(2袋)が満杯になり、心が痛みました。

(まち協広報部)

3月16日(土)、10時から三回目の福祉協力員会を、民生委員との合同の会として開催し、福祉協力員22名、民生委員10名の参加がありました。冒頭に社協の松井会長から「福祉協力員の皆さんの一年間の活動に感謝するとともに、継続した見守り活動をお願いします。」との挨拶がありました。会では町内単位のグループでの話し合いを行いました。



(校区社会福祉協議会)

グループ代表から、「民生委員は75歳で定年ですが、協力員には定年がなくいつまで活動すればいいのか?」や「見守りで困った時はすぐに町内会長に相談する。」また、「活動は一人でなく二人で行う。」などのほか、見守り活動中に感じた「うれしかったこと」や「困ったこと」などの発表があり、活動の大変さを感じさせるものでした。

3月16日(土)、10時から三回目の福祉協力員会を、民生委員との合同の会として開催し、福祉協力員22名、民生委員10名の参加がありました。冒頭に社協の松井会長から「福祉協力員の皆さんの一年間の活動に感謝するとともに、継続した見守り活動をお願いします。」との挨拶がありました。会では町内単位のグループでの話し合いを行いました。

福祉協力員の皆さん一年間ありがとうございました

ありがとうございます

曾根小学校の体育館をお借りして、練習に励んでいる曾根葛原バレーボールクラブの6年生8人(第20期生)が、3月2日(土)の卒部式で最後の練習を終えて、翌日の3月3日(日)の小倉南区小学生お別れ大会に出場し、見事に優勝されました。平成24年の(第9期生)以来の快挙でありますが、日頃の練習の賜物ですが、指導されている松井英一監督はじめ大島純一コーチや保護者の皆さんの激励も見逃せません。これまでご指導いただいた先輩たちもわずれはなりません。誠にありがとうございます。



2月29日(木)、第3回となる「健康講座」を市民センターと共催で実施しました。九州メディカル(ココフル薬局)さんの支援を頂きました。

第3回健康講座を実施しました

実施しました

曾根校区の各町内で活躍する人の『顔』コーナー



中曾根町内会 林田 敬子さん

林田さんは、佐賀県から現在の中曾根に移住して59年になるそうです。ご主人が定年間もなく、若年性アルツハイマー症を患い、その後認知症と診断されました。介護をしながら勉強を続けて10年程たった頃に福岡県の㈱ベネッセコーポレーションより介護の終了証を習得されています。多くの方々の励ましの言葉で生きる力をいただき、元気な時に人様のお役に立てればとの思いから、グループホームでボランティア活動を続けています。

4(木)	まちづくり協議会役員会議	19:00~
8(月)	校区社会福祉協議会定例会	17:00~
8(月)	まちづくり協議会連絡会議	19:00~
10(水)	民生委員・児童委員定例会議	19:00~
20(土)	校区老ク連「ヨガ講座」	10:00~
20(土)	校区老ク連「会長会議」	13:30~
23(火)	校区老ク連「歴史講座」	10:00~
23(火)	健康づくり定例会議	14:00~

林田さんが以前講演された「介護体験家族の思い」の原稿を拝見しました。死にたい程の苦しみや認知症に対する偏見や差別を受けても誰にも言えなかったこと、家族の孤立、辛く悲しい胸の内を毎日ひたすら日記帳に書き綴って自分を奮い立たせていたとの記事を読んで涙が溢れました。実際にお会いしてこんな体験をされたとは思えないほど今は、元気に明るい笑顔で話してくれました。